



## 葛くずのつるでオリジナルのかごづくり

2月22日、青垣いきものふれあいの里で、友の会花ごサークルによる「つるのかごづくり講習会」が行われました。参加者たちは柔らかくて編みやすい葛で「素編み」のかごをつくり、「リベンジで参加して満足のいくものができた。また参加したい」と話していました。



参加者が制作した「つるかご」



## 鬼が厄払い 伝統の鬼こそ

2月11日、山南町の常勝寺で「鬼こそ」が行われました。無病息災や五穀豊稔を願い厄払いを行う行事で、ほうどうせんにん役の子どもを先頭に4人の鬼たちがそいまつ松明や刀を持って寺の境内を練り歩きました。ご利益があるといわれる松明が鬼によって境内から投げられると、児童たちが我先にと取りあっていました。

Machikado - Topics

# まち☆とび



## 「健康たんば 21」第3次計画を答申

2月10日、丹波市健康づくり推進協議会の山中和美かずみ会長から、「健康たんば 21」第3次計画についての答申が行われました。山中会長は、「計画の基本理念である『すこやかであわせに生きるまち』、基本目標の『健康寿命の延伸』の実現をめざして、関係機関が一丸となって、計画を十分に活用し、着実に取り組まれることを期待したい」と語りました。



## 大型ノンステップバス車両を引き渡し

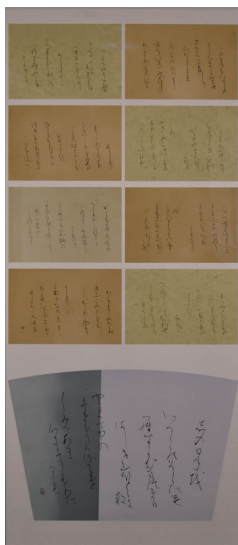
2月26日、市内で路線バスを運行する株式会社ウイング神姫への大型ノンステップバスの引渡式が行われました。ちーたんのかわいいデザインで、大型バスの引き渡しは今回がはじめて。ウイング神姫の池内社長は、「大切に長く利用し、お客様を安心、安全、快適に目的地まで運びたい」と語りました。



展示会場には連日多くの人々が訪れて作品を鑑賞し、表彰式終了後は、各部門で審査員による講評も行われました(下)。

## 第7回丹波アートコンペティション

第7回丹波アートコンペティションが開催され、全国から274点の応募があり、194点が入賞・入選しました。2月17日から22日までは春日文化ホール・春日住民センターで作品の展示も行われ、訪れた人は作品鑑賞を楽しんでいました。



書部門 大賞  
 『良寛の歌』足立紫香(由美子)



平面部門 大賞  
 『O』岡田将平



立体部門 大賞  
 『てっかり』東亨



写真部門 大賞  
 『晩秋の聲』芦田千賀子



## 篠山層群で化石発掘調査

3月3日から8日まで、山南町上滝で県内からボランティアを募集して、化石発掘調査を行いました。47名が参加し、篠山層群の地層から出た岩石をハンマーで砕き、断面を確認するなどして調査を行いました。参加者は、「今回はじめて参加した。専門員に質問しながら、化石を見落とさないように、集中して取り組みました」と話していました。



削岩機さくがんで地層から岩石を削り取る作業(右上)、割った岩石はルーペで入念に確認(左下)、はじめての参加者には専門員が解説を行い調査に挑みました(右下)。

6日間の調査で肉食恐竜の歯(写真)など計126点の化石が発見されました。

